

スタックやスリップの際は、滑り止め用の「砂」をご利用下さい

- 立ち往生からの脱出方法のひとつは、坂道などの手前にある「砂箱」の「砂」の利用です。
- 砂箱は、一般道の橋梁やアンダーパス、坂道など、道路勾配の大きな箇所に滑り止め用として設置してあるところがあります。
- スタックやスリップにより立ち往生した際にはご利用下さい。

【ご利用方法】

- ・砂箱の中には、砂の入った土のう袋が設置されています。
- ・土のう袋の口をほどき、中の砂を車両の駆動輪の周りにまいて下さい。
- ・この時、スコップを携行頂いていると便利です。
- ・車両が動いたら、まずは路肩に移動させて、車線を開放してください。
- ・車両が動いても、再度スリップする可能性がありますので、チェーンを装着したうえで再発進してください。



タイヤ（駆動輪）周辺に砂を散布して下さい

■設置状況（例）



国道17号神田明神下交差点付近（東京都千代田区）



国道1号馬入橋（神奈川県平塚市）



国道1号箱根峠（神奈川県箱根町）



国道17号（群馬県沼田市）

除雪出陣式を開催し、降雪期に備えます

本格的な降雪期を迎えるにあたり、除雪機械を各除雪基地へ配備し、除雪体制を整えています。安全作業の決意を新たに「除雪出陣式」を開催し、冬期での道路交通の安全確保に備えています。

<除雪出陣式の開催日程>

- 11月 2日(水) 高崎河川国道事務所
- 11月10日(木) 宇都宮国道事務所
- 11月14日(月) 長野国道事務所
- 11月17日(木) 横浜国道事務所
- 12月 1日(木) 甲府河川国道事務所



除雪機械の出動状況
【高崎河川国道事務所】



除雪機械の安全確認状況
【宇都宮国道事務所】



除雪業者による安全宣言
【長野国道事務所】



除雪機械の動作確認状況
【横浜国道事務所】



除雪機械の鍵の引き渡し
【甲府河川国道事務所】

段階的な行動計画(タイムライン)について

- 大雪注意報・警報が発令された場合は、高速・直轄・地方の各道路管理者をはじめ、関係機関と連絡体制を構築。
- 气象台や運輸局、高速道路会社と連携した「大雪に対する緊急発表」で迂回案内 や出控え広報を予定。

大雪
注意
報・
警
報

① 不要不急の外出を控えていただくよう呼びかけ

大雪注意報や警報が発令されている又は可能性がある地域の道路においては、

- ・道路情報板による迂回案内や注意喚起、ツイッターによる呼びかけを実施（2～3日前）
- ・記者発表及び記者会見（前日）



② 降雪に伴う事故など通行止め情報を収集



③ 冬用タイヤチェック、チェーン指導を実施

(降雪量5cm/時間以上が継続する場合など降雪状況に応じて)



④ 車両のスタックが発生した場合は、速やかに通行止めと集中除雪を実施



⑤ 通行止め解除後、降雪状況により冬用タイヤチェックを実施

大雪予想時は 不要不急の 外出を控えよう

出かける用事がある時は…

雪みち情報・ライブカメラ・ツイッター
外出前にチェック!

全国の雪みち情報「おしえて! 雪ナビ」
冬タイヤ・チェーンはもちろん、
車内にもしもの備えを!



大規模な車両滞留を発生させないために

- 大規模な車両滞留は人命に関わる恐れがあります。
- 冬用タイヤへの早めの交換、
タイヤチェーンの携行・早めの装着をお願いします。
- 大雪時には高速道路や国道が
通行止めになる可能性があります。
- 広域迂回をお願いする場合が
ありますのでご協力をお願いします。

